

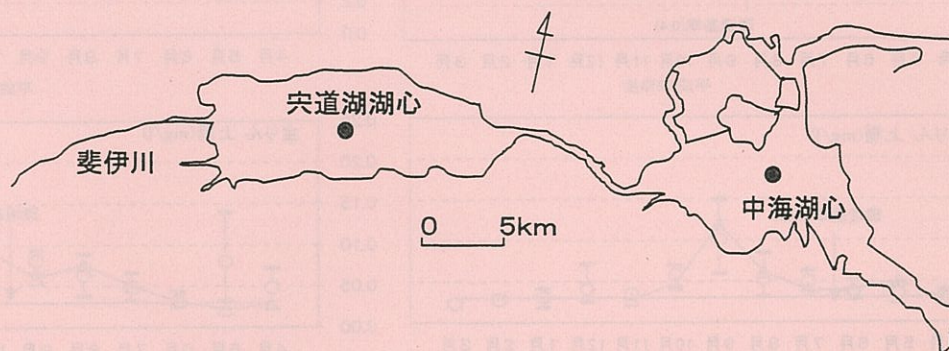
輝水だより (第35号)

[問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課

湖沼環境係 電話:22-5562

平成 12 年 11 月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

1. 調査地点



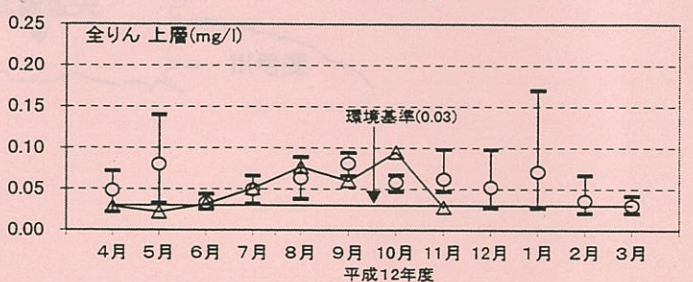
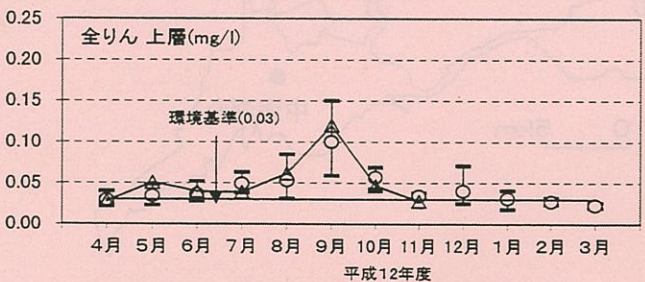
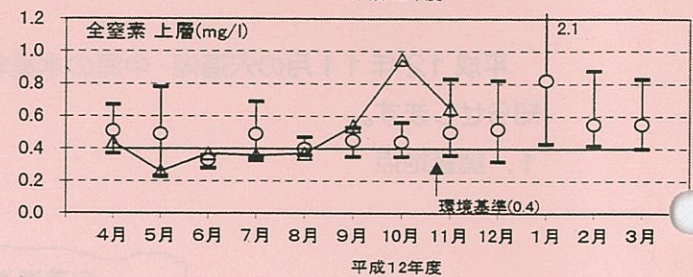
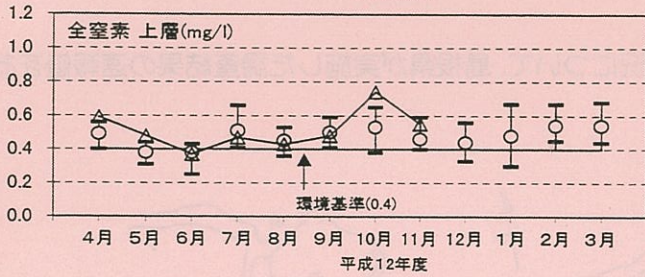
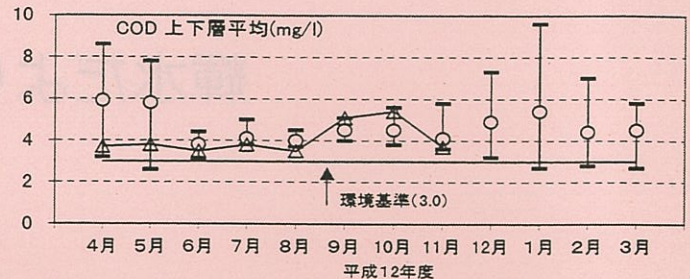
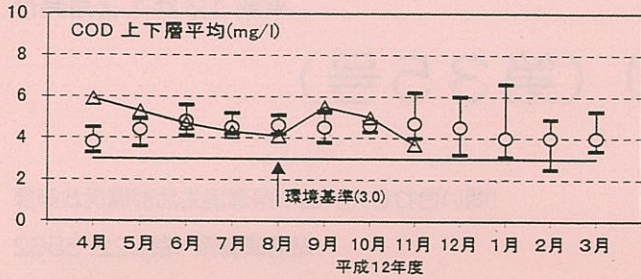
2. 調査結果

- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成7年度～11年度)の同月と比べると、COD及び全りんは最も低い濃度を示し、全窒素は平均値より高い濃度でした。
- (2) 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、CODは平均値より低い濃度を示し、全窒素は平均値より高く、全りんは最も低い濃度でした。

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]*平成11年度平均	
			9月	10月	11月	9月	10月	11月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)	°C	—	28.6	22.8	16.7	28.5	23.6	17.0	—	—
pH(上層)	—	6.5~8.5	8.2	9.0	7.4	8.5	9.3	8.1	—	—
COD(全層平均)	mg/l	3以下	5.5	5.0	3.7	5.1	5.4	3.7	4.7	4.4
SS(上層)	mg/l	5以下	4	8	4	5	12	2	7	6
DO(上層)	mg/l	7.5以上	7.7	10	8.9	7.4	12	10	10	9.5
DO(下層)	mg/l	7.5以上	< 0.5	1.5	3.9	< 0.5	< 0.5	< 0.5	8.4	4.6
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.48	0.74	0.55	0.54	0.95	0.65	0.50	0.52
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.12	0.047	0.028	0.060	0.095	0.028	0.058	0.053
Cl(上層)	mg/l	—	5000	3200	2900	13000	5600	3700	2200	8800
Cl(下層)	mg/l	—	7900	4000	5400	14000	14000	14000	2500	14000
クロロフィルa(上層)	μg/l	—	20	60	10	13	51	5	23	24

*平成 11 年度公共用水域測定結果による。

┆ 過去5年間(平成7年度～平成11年度)の月別最大値
 ○ 過去5年間(平成7年度～平成11年度)の月別平均値
 ┆ 過去5年間(平成7年度～平成11年度)の月別最小値
 △ 平成12年度の測定値



尖道湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 湖水の中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します。水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんと同様にプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。
- クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィル a)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は18800mg/lです。